



# 社会学部FD研究会 & 教育GP成果報告会

「学生が互いに啓発しあう教育とは」

---

2011.1.26(水) 16:00~17:30

産業関係学科 阿形健司

# 産業関係学科の取り組み

---

**方針** 1,2年次配当科目にチューターをつける  
3年生が担当するIR委員\*をチューターとみなす

**充当科目** (卒論幹事を除く)

2年目(2009年度)

1年次:ファーストイヤーセミナー (FYS)、産業関係基礎論

2年次:産業関係論

3年次:IR委員

3年目(2010年度)

1年次: FYS

2年次:産業関係文献演習

3年次:IR委員

\* IR委員: 7年前から行っている学生研究報告会の企画・運営、および40年前から発行している学科の雑誌『Industrial Relations』の編集を担当する学生委員のこと。原則として各ゼミから2名が選出される。

# 産業関係学科の取り組み

---

## チューター選出方法

- 2009年度は広く希望者を募った。「FYS」の希望が多かったので、4年生には「産業関係論」にまわってもらった。
- 2010年度は希望者が少なかったなので、各ゼミから2～3名を選出して「FYS」に割り当てた。「産業関係文献演習」も各ゼミから希望者を募った。

# 3年間の実績

2008年度	科目名	2年生	3年生	4年生	計
	IR委員(3年生が担う)		14		14
2009年度	科目名	2年生	3年生	4年生	計
	FYS(1年次配当)	7	5	1	13
	産業関係基礎論(1年次配当)	2	2		4
	産業関係論(1)(2年次配当)			4	4
	産業関係論(2)(2年次配当)			4	4
	IR委員(3年生が担う)		12		12
	小計	9	19	9	37
2010年度	科目名	2年生	3年生	4年生	計
	FYS(1年次配当)	2	9	1	12
	産業関係文献演習Ⅰ(2年次配当)		4	1	5
	産業関係文献演習Ⅱ(2年次配当)		3	1	4
	IR委員(3年生が担う)		16		16
	小計	2	32	3	37
	合計	11	65	12	88

延べ人数 = 88

実人数 = 64

# 成果と課題

---

○ 授業受講者:

○ チューター:

○ 問題点:

# 成果と課題

---

- 相互チュータリングの是非
- 導入・基礎・創造の4年一貫制は実現したか？
- 学生による教育評価を考える